

# 人権教育講座 受講生募集



## 平成27年度 生涯学習人権教育講座「考えよう住みよい社会と人権課題」シリーズ3



現在、日本をはじめ世界では様々な人権問題が起こっています。貧困、差別、宗教間の紛争など、人が人として幸せに生きて行く権利が脅かされ、まだまだ解決していかなくてはならない人権課題が多くあるのが現実です。人に優しい住みよい世の中にしていくために、私たち一人一人が人権感覚を磨いていかなくてはなりません。普段、何気なく過ぎてしまうことにも、ふと立ち止まって考える機会として是非、講座を受講してみたいはいかがでしょうか。多くの方の参加をお待ちしています。

<p>① 6月13日(土) 午後2時～ 開講式【住みよい社会と人権】 東公民館 講師 斎藤 薫氏 元川越市立名細小学校長</p>	<p>⑤ 9月5日(土) 午後2時～ 【高齢者を取り巻く環境と人権】 中央公民館 講師 白倉登貴雄氏 生きがい支援システム研究所代表</p>
<p>住みよい社会にするために、私たち一人一人が人権感覚を磨くことが大切です。そのためには身近にある人権問題を知識として正しく理解することが必要です。</p>	<p>社会の変化と共に、高齢者の生活も変わってきています。生きがいをもって人権を守っていくためには何が大切でしょうか。高齢化社会と人権について考えます。</p>
<p>② 6月27日(土) 午後2時～ 【ハンナのかばん】 東公民館 講師 石岡 史子氏 ホコスト教育資料センター代表</p>	<p>⑥ 9月19日(土) 午後2時～ 【盲導犬と私】 中央公民館 講師 内藤 夏子氏 埼玉県視覚障害者福祉協会理事</p>
<p>2000年アウシュビッツから東京に届いた「ハンナのかばん」を石岡氏自らがその持ち主を探し、ホコストでの出来事を通し、差別や偏見、命の尊さや平和の大切さを訴えます。</p>	<p>昨年、埼玉で誘導中の盲導犬を傷つける事件が起こりました。二度と起こらない社会にするために盲導犬と共に生きる先生の、実体験のお話をお聞かせします。</p>
<p>③ 7月11日(土) 午後2時～ 【江戸しぐさと人権感覚】 東公民館 講師 滝川 道子氏 NPO法人 江戸しぐさ</p>	<p>⑦ 10月1日(木) 午前9時15分出発 【視察研修】 町バス使用 こどもの心のケアハウス嵐山学園(嵐山町菅谷東原)</p>
<p>江戸しぐさとは、「傘かしげ」など江戸時代に人々が生きるために、人への思いやりや互助の精神のことで、江戸しぐさは人権感覚につながるものがあります。</p>	<p>今、深刻な問題を抱えている「子どもの虐待」は増加の一途をたどっています。虐待の影響で情緒的に支援を要するこどもの心のケアハウスを視察します。</p>
<p>④ 7月25日(土) 午後2時～ 【子どもの人権を守る】 東公民館 講師 五十嵐 京氏 毛呂山町立図書館長</p>	<p>⑧ 10月17日(土) 午後2時～ 【医療と人権】閉講式 中央公民館 講師 埼玉医科大学教授</p>
<p>弱者である子どもが巻き込まれる事件・事故が後を絶ちません。子どもを守るためには、学校だけでなく社会の関わりや見守りが大切になってきています。</p>	<p>様々な疾患の予防・治療、高度医療の発達など、「医療と福祉の町」にふさわしい最新のお話しが展開されます。今年度も埼玉医科大学の先生の講演です。</p>

☆申込み期間 5月11日(月) 午前8時30分～ (電話にて受付)

☆募集定員 先着順40名 定員になり次第締切ります。

- ・ただし、視察研修につきましては施設側受入れ上、25名(先着順)
- ・1回のみ参加もできますが、視察研修のみ参加はご遠慮下さい。

☆応募者条件 18歳以上の町内在住・在勤・在学者

☆申し込み先 毛呂山町教育委員会生涯学習課学習支援係

TEL 295-2112 (内線 521 522)

毛呂山町は  
人権尊重都市  
宣言の町です